



PS とうしん

～東通原子力発電所だより～ 2009.4.26

東北電力(株)東通原子力発電所 青森県下北郡東通村大字白糠字前坂下34-4
TEL(代表) 0175(46)2225
ホームページ <http://www.tohoku-epco.co.jp>

フレッシュな新入社員を迎え、平成21年度をスタートしました

東通原子力発電所では、この4月、15名の新入社員を迎えました。今回のPSとうしんでは、東通村の一員となった新入社員を紹介します。

東北電力では今年度507名の新入社員を採用し、うち15名が東通原子力発電所に配属となりました。

4月1日(水)本店(仙台市)において入社式を終えた一同は、同日午後、東通原子力発電所に到着し入所式に臨みました。入所式では、所長・副所長をはじめ各職場の課長と初めて対面し、緊張した中にも真剣な面持ちで所長の訓示に聴き入っていました。その後、各職場へ分かれ先輩から歓迎を受けました。



一人ひとりの名前が読み上げられ、大きな返事で応える新入社員

翌日からは、発電所の業務を行うために必要な保安教育や放射線業務従事者教育などを受講し、電力社員としての第一歩を踏み出しました。

新入社員は、発電所での教育を終えた後、福島県南相馬市にある当社の総合研修センターで新入社員導入教育などを受け、たくさんの知識や技能を習得し、発電所の第一線で活躍できるよう日々頑張っています。



発電所概要等の説明に真剣に耳を傾ける

～渡部 孝男 発電所長より一言～



発電所の一員として、15名の若い力が私たちの仲間に加わりました。そのうち、東通村出身者を含め3名が青森県出身者であり嬉しいかぎりです。入社して間もないため、戸惑いや不安もあるようですが、職場の上司・先輩の指導のもと、1日も早く戦力になってくれることを期待しています。

また、地域とのふれあいを大切にして、能舞などの伝統芸能や豊かで美しい自然にふれたり、よさこい来さまいまつりや産業まつりなどの地域行事に積極的に参加し、東通村での生活を大いに楽しんでもらいたいと願っています。東通村の皆さまの温かいご支援をお願いいたします。

発電所の第一線で活躍できるよう頑張ります



電気保修課 電気第1グループ
東通村出身 齊藤 廉

基礎知識をしっかり身につけ、早く先輩に追いつけるよう頑張ります。また、地元出身なので、これからもよろしくお願いします。



機械保修課 機械第1グループ
つがる市出身 木村 康輔

仕事や新生活に早く慣れるとともに、早く東通村の一員になれるよう頑張りますので、よろしくお願いします。



発電管理課
八戸市出身 蛸名 明彦

原子力についてしっかりと学び、1日でも早く仕事を覚え、また、地域の皆さまに喜ばれる仕事ができるよう頑張ります。



新入社員を加え約240名となった発電所員が一丸となり、これからも東通原子力発電所を支えてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

～電気記念日にちなんで東通小・中学校へ図書を寄贈しました～

東通原子力発電所では、3月23日(月)、電気記念日(3/25)にちなみ、東通村教育委員会へ環境やエネルギーに関する教育図書を寄贈しました。図書寄贈は、読書を通じて子供たちが健やかに成長することを願って平成10年から毎年行っているもので、今回で21回目となりました。



読書を楽しむ子供たちの姿が浮かびます

今年4月からは、東通村内の小中学校が統合されるとともに、小中一貫教育体制が始まりました。私たち東通原子力発電所では、これからも様々な活動を通じて、未来を担う子供たちを応援してまいります。



寄贈図書の目録を受け取る川畑修二教育長(右)